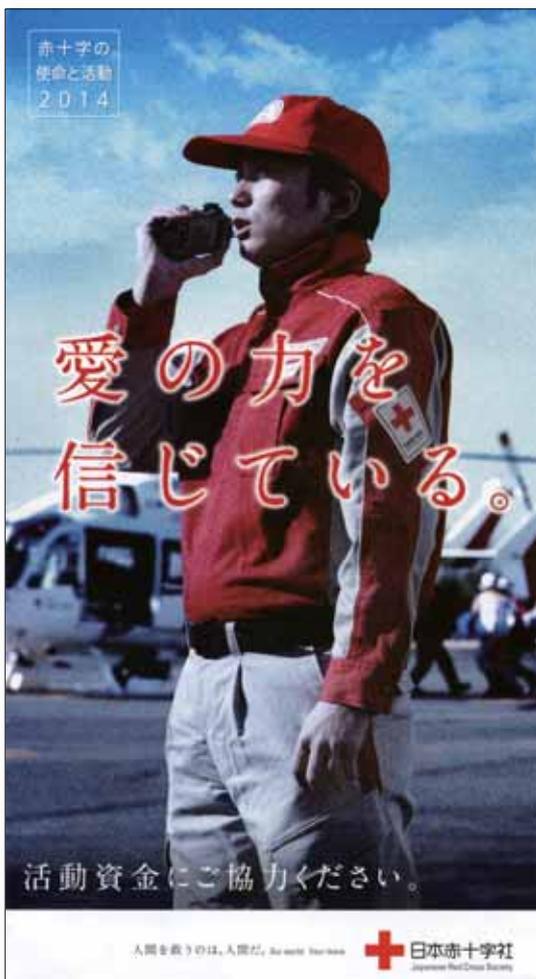


赤十字活動資金(日赤社資)募集に ご協力をお願いします

毎年5月は日本赤十字社の創立の月であり、昭和40年から5月を中心として「赤十字社員増強運動」を全国的に展開しています。日本赤十字社の活動資金は、国や自治体の助成等ではなく、独立した団体として、赤十字社員によって毎年一定額を拠出していただく「社費」と一般の皆さまから寄せられる「寄付金」の2つによって支えられています。

お寄せいただきました活動資金につきましては災害救護活動をはじめ、血液事業や救急法等の講習・青少年赤十字の活動等に有効に活用させていただいております。

本年度も日本赤十字社の活動資金募集にご理解、ご協力をお願いします。



平成25年度日赤社資募集に ご協力いただきありがとうございました。

結 果

●自治会	12,691,116円
●個人社員	375,000円
●法人社員	5,000円
●足利赤十字病院職員	1,640,600円
●その他	1,000,300円
合計	15,712,016円

世界には、大地震、津波、台風などの自然災害をはじめ、紛争、飢餓、病気などで苦しんでいる人がいます。日本赤十字社は、一刻を争う災害や紛争での救護をはじめ、病気で苦しむ人のサポートなど、国内外でのさまざまな人道支援活動を行っています。これらの活動は、皆さまからお寄せいただく「活動資金」によって支えられています。「そこに苦しんでいる人がいる限り、助けたい」という愛の力を、私たちは信じています。活動資金へのご協力をお願いします。

「共に生き、共に支え合う福祉のまちづくり」 —平成26年度の事業と予算のあらまし—

本会は、社会福祉法に規定する「社会福祉を目的とする事業の企画及び実施」、「社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助」、「社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成」、「社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業」を行うことにより地域福祉の推進を図る団体であることから、地域福祉を推進する中核的な団体として、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進します。また、昨年度に策定した「第2次足利市地域福祉活動計画」に基づき次の事業を実施します。

1. 地域福祉の推進

足利市及び地区社会福祉協議会等関係する機関、団体との協働により、地域福祉の推進に努めます。事業の概要は次のとおりです。

- ・地区社協活動への支援及び充実
- ・見守り活動の推進及び充実
- ・ふれあいいいききサロンの普及
- ・ふれあい子育てサロンの普及
- ・ボランティアの登録、斡旋、紹介
- ・ボランティアグループの事業への支援・助成
- ・小学生、中学生ための各ボランティア講座の開催
- ・高校生のボランティアスクールの開催
- ・災害ボランティアセンターの設置・運営指針の作成
- ・日常生活自立支援事業（あすてらすあしかが）の活用促進
- ・心配ごと相談 ・弁護士相談 ・福祉金庫貸付相談 ・生活福祉資金貸付相談
- ・特殊寝台及び車いすの貸与事業 ・手話通訳者、要約筆記者の派遣及び斡旋

2. 介護事業等の実施

在宅の要介護者の支援として、次の事業を実施します。

- ・居宅介護支援事業 ・介護予防支援事業（ケアプランセンターすまいる）
- ・訪問介護事業 ・介護予防訪問介護事業（ホームヘルプサービスおとずれ）
- ・在宅介護支援センター（足利市社協在宅介護支援センター）

3. 障害福祉サービス等の実施

- ・居宅介護サービス（ホームヘルプサービスおとずれ）
- ・移動支援事業（ホームヘルプサービスおとずれ）
- ・足利市こども発達支援センター（ぼけっとクラブ）

4. 福祉施設等の経営

- （設置経営） ・わかば保育園 ・しんまち保育園
・足利市総合福祉センター ・足利市視覚障害者福祉ホーム
（指定管理） ・母子生活支援施設 さわらごハイム足利 ・児童養護施設 泗水学園
・八幡こども館 ・にしこども館

5. その他の事業

- ・栃木県共同募金会足利市支会事務局として共同募金事業への協力
- ・日本赤十字社栃木県支部足利市地区事務局として日本赤十字事業への協力

収支予算

(単位:千円)

サービス区分	収入額	支出額
法人運営事業	138,784	139,601
地域福祉活動推進事業	15,561	15,655
ボランティアセンター事業	1,094	1,145
共同募金配分金事業	23,496	23,496
意思疎通支援事業	1,480	1,922
生活福祉資金貸付運営事業	573	573
日常生活自立支援事業	10,352	10,453
福祉金庫貸付事業	2,280	3,130
居宅介護支援事業	26,888	23,834
居宅介護等事業	41,830	41,408
指定障害福祉サービス事業	9,392	10,333
在宅介護支援センター	1	204
足利市視覚障害者福祉ホーム	3,885	3,998
保育園(2か所)	207,971	212,758
泗水学園	172,905	175,305
泗水学園アフターケア事業	380	380
ながとろ児童クラブ	3,106	3,021
さわらごハイム足利	57,805	56,917
こども館(2か所)	32,675	32,710
足利市こども発達支援センター	34,465	44,030
総合福祉センター	8,363	9,783
収入計	793,286	810,656

*収支差額については、前期末残高を充当しています。

ご寄付ありがとうございました (平成26年1月～3月) (敬称略・順不同)

(法人本部)

- ★足利市立桜小学校児童会
- ★足利市立山辺小学校児童会
- ★田島 高
- ★小曾根 せつ子
- ★河内 千代
- ★ユニ(株)アピタ足利店
- ★若草会
(さわらごハイム足利)
- ★カープス足利中央・足利寿
(泗水学園)
- ★林 匡宣
- ★宇都宮市 大野 賢

- ★さくら市 高瀬 環予子
- ★岩崎 邦夫
- ★鹿児島県西之表市
(株)安納スウィーツファーム農業生産法人
- ★佐野市 匠屋ラーメン
- ★宇都宮市 フィリップモリスジャパン
- ★佐野市 ハウス食品関東工場
- ★アイランド足利店
- ★館林市 NPO法人三松会
- ★保足 清
- ★宇都宮市 フジ美容室

- (わかば保育園)
- ★平成25年度卒園児保護者会
- ★わかば愛育会
(しんまち保育園)
- ★保護者会
(八幡こども館)
- ★藤井菓子店
(にしこども館)
- ★東京都 (株)学研パブリッシング
コミュニケーションビジネス事業室
(足利市視覚障害者福祉ホーム)
- ★社会福祉法人 日本盲人会連合

他 匿名7件

❖平成26年度 点訳講座(初級)受講生募集

“点訳活動”は視覚障がい者の方々の生活に必要な情報を点字でお届けします。視覚障がい者の方々の生活を豊かにしてくれる手段のひとつでもあります。

この講座では、視覚障がい者への理解と点字に翻訳する技術を学びます。文字や本を読むのが好きな方、視覚障がい者へのボランティア活動に興味のある方、是非ご参加ください。

☆ 期 間 6月18日～11月5日 毎週水曜日
[祝祭日及び8月13日を除く] 全20回

☆ 時 間 午後1時～3時

☆ 会 場 総合福祉センター

☆ 定 員 15名

※半数に満たない場合は中止となることがあります。

☆ 対 象 市内に在住・通勤する方

☆ 参加費 840円+税(テキスト代)

☆ 申込み 5月7日(水)午前9時から電話で受け付けます。

☆ 締 切 5月28日(水)定員になり次第締め切ります。

申込・問い合わせ 地域福祉課 ボランティアセンター
☎44-1357



第30回アフリカ救援 節食ディナー ご協力ありがとうございました

去る、3月1日(土)市民会館小ホールにて、足利市ボランティア協会との共催で開催し、約250名の市民の皆さまの参加をいただきました。

当日は、足利出身の俵菜緒さんが格調高く舞う芸能地唄舞とトークが行われ、楽しいひとときでした。

益金は、(社)協力隊を育てる会を通して、アフリカ救援として156,745円を送らせていただくことになりました。

ご協力ありがとうございました。



福祉相談

福祉に関する悩みや困り事などお気軽にご相談ください。費用は無料です。秘密は厳守します。各相談とも、祝祭日の場合は休みとなります。ただし、弁護士相談は祝祭日の場合は変更になります。

心配ごと相談

● 相談日：月・木曜日

午後1時～午後4時

● 場 所：市民相談室(足利市役所1F)

● 問い合わせ：44-1357

弁護士相談

● 相談日：毎月第3月曜日午後1時～
／正午～15分間受付

● 場 所：市民相談室(足利市役所1F)

● 問い合わせ：44-1357

※定員12名を超えた場合は、抽選になりますのでご了承ください。

ベッド・車イス 貸出相談

● 相談日：平日／午前8時30分
～午後5時15分

● 場 所：地域福祉担当
(総合福祉センター1F)

● 問い合わせ：44-1357

ボランティア相談

● 相談日：平日／午前8時30分～午後5時15分

● 場 所：ボランティアセンター
(総合福祉センター1F)

● 問い合わせ：44-1357

介護サービス相談

● 相談日：平日／午前8時30分～午後5時15分

● 場 所：足利市社協在宅介護支援センター
(総合福祉センター1F)

● 問い合わせ：44-3061

福祉に関する標語コンクール最優秀賞作品

「思いやり だれもがもってる 福祉の芽」 一手塚 悠那さん (小学生)

「福祉の輪 一人一人の 心から」 一鈴木奈央子さん (中学生)

「作ろうよ 強い絆で やさしい街を」 一新藤 昌洋さん (一般)